

西建協だより

172号

2008年
11月

西

建設産業図書館のご案内

東日本建設業保証(株) 建設産業図書館 事務局長 細越 信

日頃、西多摩建設業協同組合の会員の皆様方には、当社事業に暖かいご支援を賜り心より厚くお礼を申し上げます。

冒頭に私事で恐縮でございますが、以前、新宿支店に四年間(平成十三年七月～平成十七年六月)勤務しておりましたが、この間、西多摩建設業協同組合の会員の皆様方には、公私にわたり大変お世話になりました。あらためて厚くお礼を申し上げます。その後大阪支店での三年間の単身赴任を経まして、この度、建設産業図書館事務局に戻ってまいりました。本来であれば、

当時お世話になりました会員の皆様方に直接お伺いいたしまして、ご挨拶しなければいけないところでございますが、本紙面をお借りいたしまして厚くお礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、建設業界を取り巻く経営環境は、米国のサブプライムローン問題に端を

監事就任のご挨拶

今年度より、監事の重任を拝しまして、身が引き締まるおもいです。

私は、前期まで総務委員会委員として理事長をはじめ役員の方々には大変お世話になりました。

前任者の武田さんや滝島さんのような、実力者が勤めていた役職ですので大変さを痛感いたします。

ですが、そうもいつてばかりいられませんが、前任者に指導を受けて私なりに監事の役割を務めたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

さて、最近の仕事も少なく、物価の高騰や経済状況も、いちだんと厳しい状況にな

172号

2008年
11月

西

発した金融危機による株価の暴落や円高ドル安、石油の値上がり等々、依然厳しい経済状況が続いております。しかしながら、そのような厳しい状況の中で、私たちが従来にも増して「真に技術と経営に優れた企業が生き残れる環境づくり」を推進していかなければなりません。

地域の方々が無心して暮らせるような社会資本を整備するとともに、後に続く子供たちのため明るい未来創りへの要請にも応えていくことが重要であると考えます。

当社は、今後とも地域経済の活性化と地元建設業の発展のために、微力ながら皆様方のお手伝いをさせていただきたいと思っております。

当社が創立五〇周年記念事業として、平成十四年十一月に開設した社会貢献を目的とする「建設産業図書館」は、お客様で

土屋 大造 (有土屋土建)

つたので、このような時ほど組合員一人一人が団結し情報を交換したり、アイデアもだしあい組合をフルに活用して大変なこの時期をのりこえなければならぬと思います。

また、組合の親睦事業も大事だと思っております。先月末実施されましたソフトボール大会等に参加され会員相互のむすびつきを更に強くして仲良く楽しい組合活動ができたらいと思っております。

これから、できるだけ組合事業には参加させて頂きたく思います。また、理事の職が無事に勤められますように、理事長をはじめ組合員の皆様方のご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

職が無事に勤められますように、理事長をはじめ組合員の皆様方のご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

施工体験

道路改修工事及び補償代行工事 (西一福生の9)

成友興業(株) 現場代理人 守重 鶴夫 (監理技術者)

この度、道路改修工事及び補償代行工事(西一福生の9)が、東京都建設局優良請負工事の西多摩建設事務所長賞の受賞を頂いたことは、当社にとりまして大変名誉なことであり、関係者一同深く感謝いたしております。又、建設業に携わる者にとっても感謝の念に堪えません。

本工事は、主要地方道立川青梅線(第29号)の玉川上水西側から永田橋交差点までの延長156m区間で、道路幅員を16mに拡幅する道路改修工事です。用地買収から、約15年以上が経過しており、当時の土地家屋の状況、道路に面している敷地の高低差等も大きく変わっている立地条件でした。又、通行車両及び歩行者(特に学生)の通行も非常に多い場所でした。



準備段階で、設計図面をもとに現地調査をしたところ、道路の計画高さに対して補償代行工事の生じる箇所が、数件出てきました。監督職員と打合せをしながら資料を作成し、地権者のもとに監督職員と同行して夜出向き、納得して頂くまで説明に当たりました。地権者より了解して頂いた後、図面だけでは地権者の方もイメージが湧かないと思い、現地に遺り方を設置し

本年十一月に六周年を迎えることができました。これも偏に貴協同組合の皆様方のお蔭と重ねて厚くお礼を申し上げます。

当館は「建設産業」をメインテーマに掲げ、建設に関わる資料全般を収集対象とする日本でも唯一の建設専門図書館で、どなたでも無料でご利用頂けます。

入館の際にお名前等を書いて頂くだけですぐに閲覧が可能です。ご希望の方には図書館カードを作成し、無料で貸出サービスを行っております。また、遠隔地にお住まいの方には、宅配貸出サービスも行っております。郵送・宅配での資料返却も可能です。

西多摩建設業協同組合の皆様方にも、是非積極的にご利用頂ければと思っております。

蔵書は「建設産業史」、「建設史」、「土木史」、「建築史」、「社史・団体史・伝記」、「建設統計」、「建設業経営」、「建設関連法規」など建設産業全般にわたるジャンルの書籍、各資料や報告書、そして関連するビデオ・DVDなどの視聴覚資料を合わせて約四万点ございます。また、建設関連雑誌や業界紙も多数取り揃えています。

特に、「安全教育関連ビデオ」は一般的に高価なものが多く利用しづらいのですが、当図書館では建設企業向けの「現場安全対策用」、「社員教育用」としてのビデオを数多く取りそろえております。もちろんこれらも無料で貸し出しを行っております。

また、ホームページからキーワードで蔵書検索もできますので、気になる資料がございましたらぜひお気軽にお問い合わせ下さい。資料へのお問い合わせ・調べものお手伝いは、メール・電話・FAXで受け付けています。皆様方のご利用をお待ちしております。

INFORMATION

- 開館時間 9時30分～16時30分
- 休館日 土・日曜日、祝日、年末年始、特別整理期間
- 利用料金 閲覧・貸出ともに無料(貸出し2週間5点迄)
- 所在地 〒104-8438 東京都中央区築地5-5-12 浜離宮建設プラザ1階
- TEL 03-3545-5129 ●FAX 03-3545-5141
- URL <http://www.ejcs.co.jp/library/cil.html>
- MAIL lib@ejcs.co.jp

趣味のコーナー

▽短歌△

工場の前を通れば機音思う
青梅路ゆけば過去は懐かし

幅狭く輝き清く多摩川の
奥山出でて町も通りぬ。

人の世の英知楽しく秋爽やか
老いも若きも今日文化祭

江戸よりは十二里と聞く青梅宿
山路を越えて甲斐へと至りぬ

峡の町運動会の練習声
こちらに響く今日も賑やか

老いて尚趣味の多くて先達つに
シニアいそがし老人クラブ

平成二十年十月吉日

鈴木 貞 男

(尙鈴木貞男工務店)

皆様からの色々な趣味等の投稿
をお待ち申し上げます。

て確認してもらいました。又、当初設計の道路構造物も一部、変更をしなければなりません。

このような経緯の中、準備段階で隣接する地権者の工事に対する承諾を得るのに時間を要してしまい、工期的にも作業空間の確保にも厳しくなりました。このような状況下にて、施工に当たる前監督職員より、「ここまで来たら、全員野球で地域住民の使い易い道路、そして周辺の環境・景観に合った道路を作ろう」と言われました。この言葉を聞いた時、自分を含め工事に従事する皆が心を熱く燃やし、志を一つにしました。

そして現場の体制として、安全衛生協議会を設け、関係機関と密にして工程管理、安全対策を行ない、一般車両及び歩行者の安全確保を最優先に工事を進めるとともに、地域住民の方々とのコミュニケーションを大切に、工事への理解を得られるように細心の注意を払い行いました。無事故無災害で工事を完成させられたのも、日々の細かい努力、そして全員野球で工事を完成させるという志が実を結んだ結晶だと感じ、このような形で認めて頂いたことを、とても嬉しく思っております。

最後に、ご指導いただきました西多摩建設事務所工事一課並びに福生工区の監督職員の皆様、工事関係者及び全面的なご協力を頂いた地元住民の皆様に対して、深く感謝申し上げます。

そして細沼社長をはじめ、萩森事業本部長から多大なバックアップをして頂いたこと、社員の方々のご協力に深く感謝申し上げます。

これからも、受賞に恥じないよう一層業務に励み、社会そして会社の発展のために努力を惜しまず、前進を図って行く所存で在ります。本当に有難うございました。

◆あきる野地区委員会では、あきる野市との姉妹都市である宮城県栗原市に、岩手・宮城内陸地震義援金を送りました。

拝啓

清秋の候、貴殿にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

このたびは、岩手・宮城内陸地震による被害に対し、丁寧なるお心遣いをいただき、心温まる激励を賜りましたことに、衷心より感謝申し上げます。

六月十四日に栗原市を突然襲った大地震は、私達に不安と大きな被害をもたらしました。震災直後から、皆様より御協力をいただきながら、人命救助やライフラインの確保に全力を尽くしてまいりました。復興にはかなりの時間がかかると思われています。

今が一番厳しく、苦しい時ではありますが、必ず復興するぞという思いを胸に、栗原市一丸となって復旧活動や生活基盤回復のため全力をあげて取り組んでまいりますので、貴殿におかれましては、今後とも、格別の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

貴殿のますますの御活躍と御多幸を心からお祈り申し上げます。末筆ではございますが、御礼の御挨拶と致します。

平成二十年十月吉日

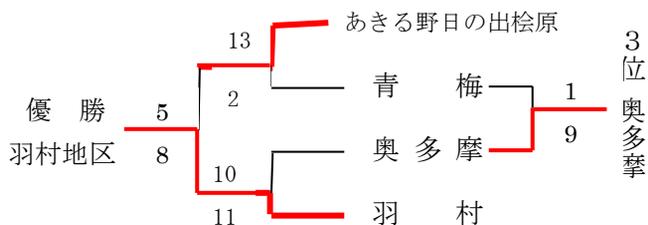
宮城県栗原市長 佐藤 勇

西多摩建設業協同組合 あきる野地区委員会
委員長 上坂 健一様

第16回地区別対抗ソフトボール大会 報告

決勝戦スコア

	1	2	3	4	5	6	7	計
あきる野日の出検原	4	0	0	1	0	0	0	5
羽 村	0	1	0	7	0	0	×	8



10月事業報告

- 9日 西多摩地区建設業界暴力団等排除協議会、研修(講演)・総会 開催
会場：羽村市生涯学習センター 小ホール
- 10日 広報委員会171号編集発行
- 14日 総務委員会
- 15日 正副理事長会・理事会
- 16日 地区別対抗ソフトボール大会実行委員会
- 24日 工事現場パトロール実施 (西多摩分会)
- 23日 あきる野地区委員会
- 25日 第16回地区別対抗ソフトボール大会開催
- 30日 若手の会 役員会

11月事業計画

- 7日 広報委員会172号編集発行
- 18日 総務委員会
- 19日 正副理事長会・理事会
- 20日 あきる野地区委員会
- 26日 大型工事現場研修視察実施
視察先：首都圏外郭放水路
(国交省関東地方整備局江戸川河川事務所)
*希望者は17日までに申込下さい。(先着順)

◇ 特集 ◇ 多摩川に掛かる橋 第22回

◎多摩川橋

この橋の歴史は大正9年吊橋架設(L約100m B2.7m)によって友田の渡し姿を消す。

昭和14年12月完成、鉄筋コンクリート突桁式ラーメン桁。

現在の橋は2径間連続プレストレス・コンクリート(PC)箱桁で、ディヴィダーク工法(天秤式)によって架けられた。完成した橋は、歩車道の仕切りに柵を設け、三角帽子の橋名柱を立てるなど、安全と美観を重視したのが宜しい。

用途 道路
橋長 150.0m、
車道 8m 歩道=3m×2
構造 桁橋
上路 2径間連続
PC箱直
下部 橋台2基 橋脚1基
完成 昭和62年3月
水面まで10m



◎小作堰管理橋

羽村取水堰の上流に小作取水堰が有り堰の上に管理用の橋が架かる、上流側に小作の渡し跡がある。

小作堰は、小作(羽村市)と友田(青梅市)を結ぶ多摩川橋の下流に造られた堰で、ここから取り入れられた多摩川の水は、直径3.8mの巨大な地下導水管で8.4kmほど離れた山口貯水池へ送られています。

用途 人道
橋長 193.1m、
歩道 4m
構造 桁橋
上路 直単純
2主 I型钢
下部 橋台2基
橋脚6基
完成 昭和53年12月
水面まで9m

